

第84回国民スポーツ大会
第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会

第2回輸送・交通専門委員会



令和7年12月18日（木）

島根県庁黒田庁舎 2階会議室



島根県観光キャラクター「しまねっこ」

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 第 2 回輸送・交通専門委員会

次 第

日時：令和 7 年 12 月 18 日（木）13:30～15:00

会場：島根県庁黒田庁舎 2 階会議室

1 開 会

2 報 告

(1) これまでの大会準備経過	・ · · ·	報告事項 1	5
(2) 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会 島根県準備委員会決定事項	・ · · ·	報告事項 2	8
(3) 滋賀国スポ・障スポ 輸送・交通の状況（視察報告）	・ · · ·	報告事項 3	9
(4) 輸送・交通基礎調査の状況報告	・ · · ·	報告事項 4	16

3 議 事

(1) 第 84 回国民スポーツ大会 会場地市町村輸送・交通業務指針（案）	・ · · ·	審議事項	23
---------------------------------------	---------	------	----

4 そ の 他

(1) 輸送・交通業務スケジュール	29
-------------------	----

5 閉 会

**第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 輸送・交通専門委員会 委員(順不同・敬称略)**

分野	機関・団体名及び役職名	委員名	備考
バス、タクシー	一般社団法人島根県旅客自動車協会 専務理事	秦 日出海	委員長
バス	一畑バス株式会社 執行役員観光部長	田原 利章	
	石見交通株式会社 常務取締役	渡辺 健一	
鉄道	西日本旅客鉄道株式会社中国統括本部山陰支社 山陰地域振興本部交通まちづくり課長	森 雄二	副委員長
	(新)一畑電車株式会社 執行役員鉄道本部長	(新)山崎 浩	(代理出席) 業務部長 加藤 学
	(旧)一畑電車株式会社 営業部長	(旧)野津 昌巳	
航空機	日本航空株式会社西日本支社山陰支店 支店長	伊藤 宏樹	
	全日本空輸株式会社山陰支店 支店長	松本 有司	(代理出席) マネージャー 小野 英樹
	株式会社フジドリームエアラインズ出雲空港支店 支店長	(新)川島 嘉洋 (旧)大徳 芳則	
高速道路	西日本高速道路株式会社中国支社松江高速道路事務所 統括課長	中原 光一	
レンタカー	島根県レンタカー協会 事務局長	大前 忍	
フェリー	隠岐汽船株式会社 営業課長	和田 丘	(欠席)
国	国土交通省中国運輸局島根運輸支局 首席運輸企画専門官(輸送・監査担当)	(新)杉村 将士 (旧)鬼村 まり子	
	国土交通省中国地方整備局松江国道事務所 副所長	(新)大下 孝志 (旧)伊藤 法政	(代理出席) 管理第一課長 來島 正樹
	国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所 副所長	(新)庄司 彰 (旧)安部 正和	
市町村 (開・閉会式会場地)	出雲市市民文化部 次長兼文化スポーツ課長	原 拓也	
体育・スポーツ	公益財団法人島根県スポーツ協会 事務局長	近藤 一幸	
	公益財団法人島根県障害者スポーツ協会 事務局長	岩崎 正志	(代理出席) 事務局次長 中川 由紀
県	地域振興部 交通対策課長	佐川 賢一	
	環境生活部 スポーツ振興課長	(新)松本 守正 (旧)青木 悟	
	健康福祉部 障がい福祉課長	(新)岩崎 靖 (旧)吉川 雄二	
	土木部 道路維持課長	(新)勝部 貴弘 (旧)実原 哲也	
	警察本部交通部 交通規制課長	野坂 保則	(代理出席) 課長補佐 濱崎 哲治

報 告

これまでの大会準備経過

年 月 日	内 容
平成30年 9月3日	(公財) 島根県体育協会が理事会・臨時評議員会で、第84回(2029年)国民体育大会招致を決議
9月10日	(公財) 島根県体育協会が、第84回(2029年)国民体育大会招致に関する要望書を、(公財)島根県障害者スポーツ協会が第29回(2029年)全国障害者スポーツ大会招致要望書を、それぞれ県、県議会、県教育委員会に提出
9月26日	県議会が「第84回国民体育大会及び第29回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
10月25日	知事が県議会全員協議会において、両大会を2029年に招致することを表明
11月7日 11月8日	県、(公財)島根県体育協会、県教育委員会が連名で、開催要望書を(公財)日本スポーツ協会と文部科学省に提出
12月13日	(公財)日本スポーツ協会国体委員会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が了承
平成31年 1月16日	(公財)日本スポーツ協会理事会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が内々定
令和元年 10月1日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会を設置、3回にわたり会議を開催
令和2年 6月3日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会の提言書を岸本強座長より知事に提出
9月25日	公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁及び鹿児島県の4者が鹿児島国体及び鹿児島大会を令和5年に開催することを決定し、これにより本県で開催予定の第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会を令和12年に1年延期することが決定
10月2日	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会設立総会・第1回総会を開催
令和3年 3月22日	準備委員会第1回常任委員会を開催
7月29日	準備委員会第1回総務企画専門委員会を開催
9月7日	準備委員会第1回広報・機運醸成専門委員会を開催

年 月 日	内 容
令和3年 10月7日	準備委員会第2回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第2回常任委員会を開催
令和4年 2月16日	準備委員会愛称・スローガン選定部会を開催
	準備委員会第2回広報・機運醸成専門委員会を開催
3月7日	準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第1回競技運営専門委員会を開催
3月11日	準備委員会第2回総会を開催
	準備委員会第3回広報・機運醸成専門委員会を開催
3月16日	準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第3回総会を開催
10月20日	準備委員会第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
	準備委員会第4回常任委員会を開催
12月7日	準備委員会第3回常任委員会を開催
	準備委員会第3回総会を開催
令和5年 1月17日	準備委員会第2回競技運営専門委員会を開催
	準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催（書面開催）
2月17日	準備委員会第3回常任委員会を開催（書面開催）
	準備委員会第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
3月9日	準備委員会第4回総会を開催（書面開催）
	準備委員会第1回広報・地域づくり専門委員会を開催
7月11日	準備委員会第6回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第4回常任委員会を開催
7月14日	準備委員会第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
	準備委員会第4回常任委員会を開催（書面開催）
7月27日	準備委員会第2回広報・地域づくり専門委員会を開催
	準備委員会第6回常務企画専門委員会を開催
令和6年 2月6日	準備委員会第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
	準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催（書面開催）
2月9日	準備委員会第7回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第4回常任委員会を開催
3月6日	準備委員会第2回広報・地域づくり専門委員会を開催
	準備委員会第4回常任委員会を開催
3月14日	準備委員会第8回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第5回常任委員会を開催
5月30日	準備委員会第2回広報・地域づくり専門委員会を開催
	準備委員会第5回常任委員会を開催
6月25日	準備委員会第3回常任委員会を開催
	準備委員会第6回常任委員会を開催
7月3日	準備委員会第4回常任委員会を開催
	準備委員会第7回常任委員会を開催

年 月 日	内 容
令和6年 10月17日	準備委員会第1回宿泊・衛生専門委員会を開催
	準備委員会第4回競技運営専門委員会を開催
	準備委員会第1回輸送・交通専門委員会を開催
令和7年 1月29日	準備委員会第3回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
	準備委員会第3回広報・地域づくり専門委員会を開催
	準備委員会第1回式典専門委員会を開催
	準備委員会第9回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第5回常任委員会を開催
	準備委員会第4回広報・地域づくり専門委員会を開催（書面開催）
	県、（公財）島根県スポーツ協会、県教育委員会が連名で、開催申請書を（公財）日本スポーツ協会と文部科学省に提出
	準備委員会第5回広報・地域づくり専門委員会を開催
	準備委員会第10回総務企画専門委員会を開催
	（公財）日本スポーツ協会理事会において、第84回（2030年）国民スポーツ大会の島根県開催が内定
7月29日	準備委員会第6回総会を開催
12月17日	準備委員会第2回宿泊・衛生専門委員会を開催

報告事項 2

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 島根県準備委員会決定事項

○第5回常任委員会（令和7年3月13日）

- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 島根県準備委員会関係規程の一部改正
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 開催準備総合計画の改正
- ・第84回国民スポーツ大会 公開競技会場地市町村第1次選定
- ・第84回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ実施競技 及び 会場地市町村第1次選定
- ・第29回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村第2次選定
- ・第84回国民スポーツ大会 記録業務基本方針
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本方針
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本計画
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本方針
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本計画
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本方針
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本計画

○第6回総会（令和7年7月29日）

- ・令和6年度事業報告
- ・令和6年度収支補正予算（第2号）（会長専決処分）
- ・令和6年度収支決算
- ・令和7年度暫定収支予算（会長専決処分）
- ・令和7年度事業計画
- ・令和7年度収支予算
- ・イメージソングの選定

各委員会の会議資料については、以下県のHP配下にPDFファイルをアップしています。

【島根県HP】

くらし > 文化・スポーツ > スポーツ > 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 > 準備委員会

https://www.pref.shimane.lg.jp/life/bunka/sports/dai84kaikokusupo_dai29kaisyouspo/junbiiinkai/ (右記QRコードも同様のページへ遷移します。)



滋賀国スポ・障スポ 輸送・交通の状況（視察報告）

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ（第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会）

■ 国スポ概要

○会期前 2025年 9月6日（土）～ 9月15日（月）

2025年 9月21日（日）～ 9月25日（木）

○本会期 2025年 9月28日（日）～ 10月8日（水）

○実施競技数 正式競技：37競技 公開競技：7競技

特別競技：1競技 デモンストレーションスポーツ：26競技 オーブン競技：4競技

■ 障スポ概要

○会期 2025年10月25日（土）～ 10月27日（月）

○実施競技数 正式競技：14競技 オープン競技：4競技

○平和堂HATOSタジアム（彦根総合公園内） ※収容人数：約15,000人

■ 参加者数（速報値）

区分	開会式	閉会式	競技会	計
国スポ	14,584人	9,987人	534,562人	559,133人
障スポ	13,805人	14,236人	52,703人	80,744人

※国スポ参加者数は、令和7年10月8日時点速報値
障スポ参加者数は、令和7年10月27日時点速報値

彦根駅から開・閉会式会場への歩行者動線（一般観覧者等）

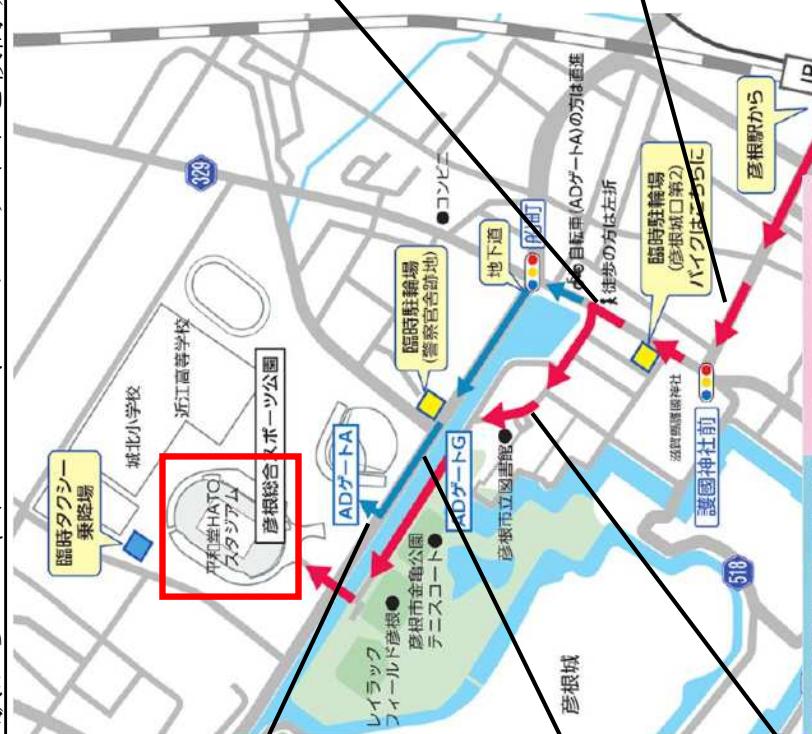
- 一般観覧者は徒歩参集がメインであり、徒步動線上でおもてなしストリートの設置やスタンプラリーが実施がされていた。
- ※彦根駅から会場まで徒步圏内（20分程度）であるため、パーク＆ライドや駅シャトルバスはなし。
- 本県では、開・閉会式会場の最寄駅である一畑電車「浜山公園北口駅」からは徒步でのアクセスを想定するが、乗車定員に限りがあることから、JR出雲市駅からのシャトルバスやパーク＆ライドを検討する必要。



動線の分岐点



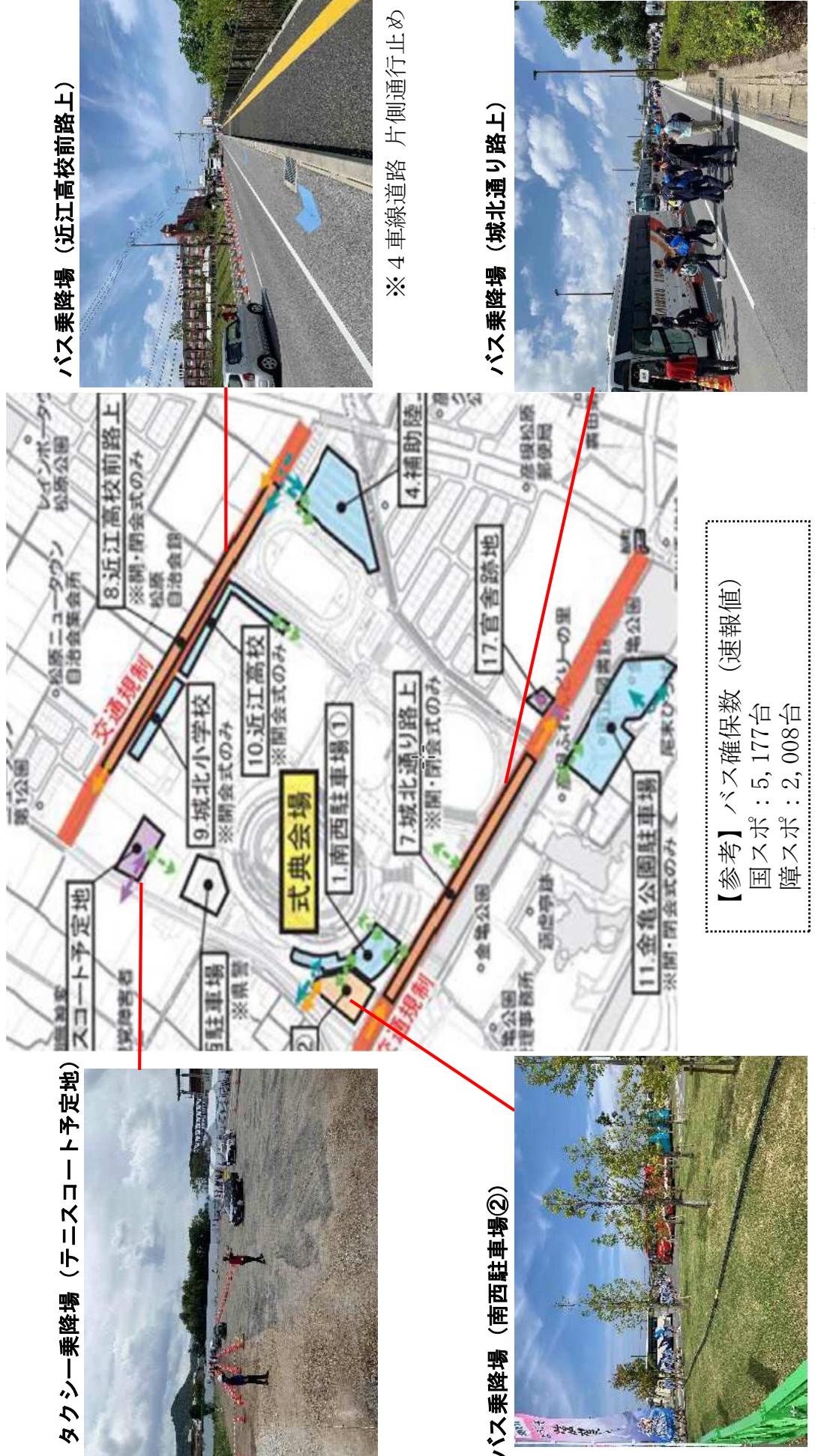
おもてなしストリート



開・閉会式会場のバス、タクシー乗降場の状況

開・閉会式会場のバス、タクシー乗降場の状況

- 開・閉会式会場のバス乗降場は、南西駐車場②のはが、城北通り路上、近江高校前路上。
- タクシー乗降場は、公園内のテニスコート予定地であり、カラーボーンで動線を仕切り、警備員・スタッフが誘導していた。
→本県では、複数の路上でのバス乗降や、一定程度広さのある場所でのタクシーシー乗降は想定しにくく、また、滋賀にはなかなかつた一般観覧者用の駅シャトルバスやパーク＆ライド用バスも想定されると踏まえると、効率的にバスが回るよう、会場内における乗降場の配置や、会場内駐車場の使い方などに工夫が必要。



開・閉会式会場内・周辺の駐車場確保の状況

開・閉会式輸送



開・閉会式時の交通対策の状況

開・閉会式輸送

- 車両通行規制、通行自粛、駐停車禁止など各地点に設置され、警備員が配置されていた。
- 事前周知の効果か、周辺の道路が大渋滞を起こしているような状況は見受けられなかった。
→本県においても、輸送バスがスマーズに走行できるよう、交通量抑制に向けた案内・周知を行っていく必要。



区間	規制内容	わたSHIGA輝く陸スポーツ総合開会式 9/28(日)	わたSHIGA輝く陸スポーツ総合開会式 10/25(土)	競技開会式 10/27(日)
1	一方通行 (自転車を除く)	6:00~21:00	6:00~15:00	5:00~21:00
2	駐停車禁止 (通常及び大会開催期間中)	9:00~21:00	—	6:30~21:00
3	駐停車禁止 (大会開催期間中)	17:00~21:00	17:00~15:00	—
4	歩行者専用	7:00~17:15		9:00~21:00

実行員会HPでの案内



総合開会式終了後、離散時の状況

- ・バス輸送は、概ね計画どおり進んでいた様子。
- ・JR彦根駅では、券売機に多くの人が並んでいた。JR職員が券売機前で購入手続きのフォローを行っていた。
- 本県では、開・閉会式終了後の混雑が想定される。効率的にバスが回るよう、会場内における乗降場の配置や、乗車する選手団や式典関係者、一般観覧者等を的確に誘導するなどの工夫が必要。

<会場前 城北通りバス乗降場>



<会場前 城北通りバス乗降場>



2回転目のバスを待っている状況

<彦根駅前>



<会場前 城北通りバス乗降場>



券売機へ並ぶ列



改札に向かう流れ

障スポーツ 来離県の状況

障スポーツ輸送

- ・障スポーツは選手団の来離県日が決まっているため、県外⇔県内の移動が集中する。
- ・「指定乗降地」（全国から来県する選手団の場合、大津駅・米原駅。）を設け、指定乗降地から計画バスや福祉車両で輸送する。（持込バス等での来県もある。）
- 本県では、県外から県内への輸送力の確保（国スポーツも同様）が必要。また、相当数の福祉車両が必要となるため、今後、関係機関の協力のもと、車両を確保していく必要。

<京都駅>



<京都駅>



<米原駅>



駅構内の誘導の様子

<米原駅>



<米原駅>



市役所内待合ホールでの待機の様子

島根かみあり国スポ・全スポ輸送・交通基礎調査業務の 中間報告結果概要について

業務受託者
株式会社 JTB 山陰支店

1. 調査の目的

選手・監督及び大会関係者、一般観覧者等を限られた時間内に安全かつ確実に目的地まで輸送するため、輸送に係る資料収集や現況調査、ルートの検討等を行い、今後策定する輸送・交通に係る各種計画の基礎資料を得ることを目的として実施。

2. 調査内容

- (1) 全国輸送（県外参加者の輸送）に係る公共交通機関等の輸送力調査・分析
- (2) 両大会の開・閉会式輸送に係る調査・分析及び輸送計画（素案）の作成

3. 調査結果（中間報告時点）

(1) 全国輸送（県外参加者の輸送）

先催大会における宿泊人数実績より、国スポ・全スポにおける日別最大来県人数は 5,500～6,000 人と想定される。そのため、本大会においても同様に、日別最大来県人数を **6,000 人** として設定した。

【先催大会における日別宿泊人数実績】

国スポ（国体）

開催県		4日前 (火)	3日前 (水)	2日前 (木)	前日 (金)	開会式 (土)	2日目 (日)	3日目 (月)	4日目 (火)	5日目 (水)	6日目 (木)	7日目 (金)	8日目 (土)	9日目 (日)	10日目 (月)	閉会式 (火)
栃木県	宿泊人数	452	885	2,295	6,785	11,866	12,233	10,460	9,193	10,061	12,074	12,527	10,610	6,882	1,217	35
	来県人数	452	433	1,410	4,490	5,081	367	▲ 1,773	▲ 1,267	868	2,013	453	▲ 1,917	▲ 3,728	▲ 5,665	▲ 1,182
鹿児島県	宿泊人数	10	241	1,694	7,553	11,732	12,088	10,877	9,450	10,990	12,397	12,330	10,476	7,186	3,097	389
	来県人数	10	231	1,453	5,859	4,179	356	▲ 1,211	▲ 1,427	1,540	1,407	▲ 67	▲ 1,854	▲ 3,290	▲ 4,089	▲ 2,708
佐賀県	宿泊人数	79	389	2,087	7,424	9,679	9,101	7,398	6,476	7,482	7,810	9,115	7,894	6,121	2,364	353
	来県人数	78	310	1,698	5,337	2,255	▲ 578	▲ 1,703	▲ 922	1,006	328	1,305	▲ 1,221	▲ 1,773	▲ 3,757	▲ 2,011

全スポ（障スポ・全障スポ）

開催県		選手団来県日 (木)	公式練習日 (金)	開会式日 (土)	競技2日目 (日)	閉会式日 (月)	離県日 (火)
栃木県	宿泊人数	5,221	6166	6161	6017	5227	0
	来県人数	5,221	945	▲ 5	▲ 144	▲ 790	▲ 5,227
鹿児島県	宿泊人数	5,112	6203	6206	5896	5189	0
	来県人数	5,112	1,091	3	▲ 310	▲ 707	▲ 5,189
佐賀県	宿泊人数	5,588	6472	6456	6324	5526	0
	来県人数	5,588	884	▲ 16	▲ 132	▲ 798	▲ 5,526

(※) 黄色塗りつぶし箇所が先催大会（佐賀・鹿児島・栃木）のうち、最も来県・離県人数が多い箇所。

【交通手段別来県人数の想定】

上記 6,000 人の内訳は、先催大会における宿泊実績より、県外から参集する選手団が大部分を占めている。そのため、先催大会における都道府県別選手団人数の割合及び都道府県別来県経路の想定を基に、各交通手段・利用路線別の来県人数について、右表のとおり想定した。今後、各運航事業者に協力いただき、現状の輸送力の整理・検証及び対応策について検討を進めていく。

交通手段	来県パターン			人数 人	割合 %
	羽田空港	⇒	出雲空港 萩・石見空港 米子鬼太郎空港		
航空機	伊丹空港	⇒	出雲空港	② 679	11.3%
	名古屋空港	⇒	出雲空港	③ 430	7.2%
	静岡空港	⇒	出雲空港	④ 120	2.0%
	福岡空港	⇒	出雲空港	⑤ 301	5.0%
	航空機 計			3,745	62.4%
鉄道	岡山駅	⇒	松江駅	⑥ 2,255	37.6%
			出雲市駅		
	鉄道 計			2,255	37.6%
合計				6,000	100.0%

(※) 全選手団が公共交通機関を利用する場合の想定。

(2) 両大会の開・閉会式輸送

① 開・閉会式会場周辺の道路交通状況調査

開・閉会式会場周辺の国道・県道のうち、主に国道 9 号及び国道 184 号、また両道路に接続する交差点において、渋滞が発生している。式典関係者の輸送ルートとして最も利用が想定される出雲 IC から浜山公園に西側から進入するルートにおいて渋滞は発生していない。ただし、浜山公園へ東側から進入する場合は、国道 9 号・出雲大社線を経由するルートが想定されるが、この区間は慢性的な渋滞が発生している区間である。そのため、斐川 IC の利用も含めた迂回策の検討が必要である。

【開・閉会式会場周辺道路図】



(※) 自動車交通量・混雑度は令和 3 年度「全国道路・街路交通情勢調査」結果に基づく。

② 保有台数調査

ア 貸切バス保有台数調査

島根県内のバス事業者及び中国各県（鳥取県、岡山県、広島県、山口県）、四国各県（徳島県、香川県、愛媛県）、近畿各府県（京都府、大阪府、兵庫県）の協会加盟事業者に保有台数、令和12年の保有状況見込みについて調査中。

イ タクシー保有台数調査

島根県自動車協会加盟事業者に対して、保有台数・令和12年の保有状況等を調査中。
福祉車両を保有する福祉事業限定事業者数及び車両数は右表のとおり（令和5年度時点）。
島根県内においては、77事業者及び116台の福祉車両の保有を確認した。

【福祉事業限定事業者数・車両台数】

県別	事業者数	車両数
島根県	77	116
鳥取県	29	41
岡山県	177	262
広島県	360	491
山口県	90	151
合計	733	1,061

ウ レンタカー保有台数調査

島根県内のレンタカー事業者へヒアリングを実施し、県内全域で172台の保有を確認した。

③ 開・閉会式会場周辺の駐車場・バス等乗降場及び待機場候補地調査

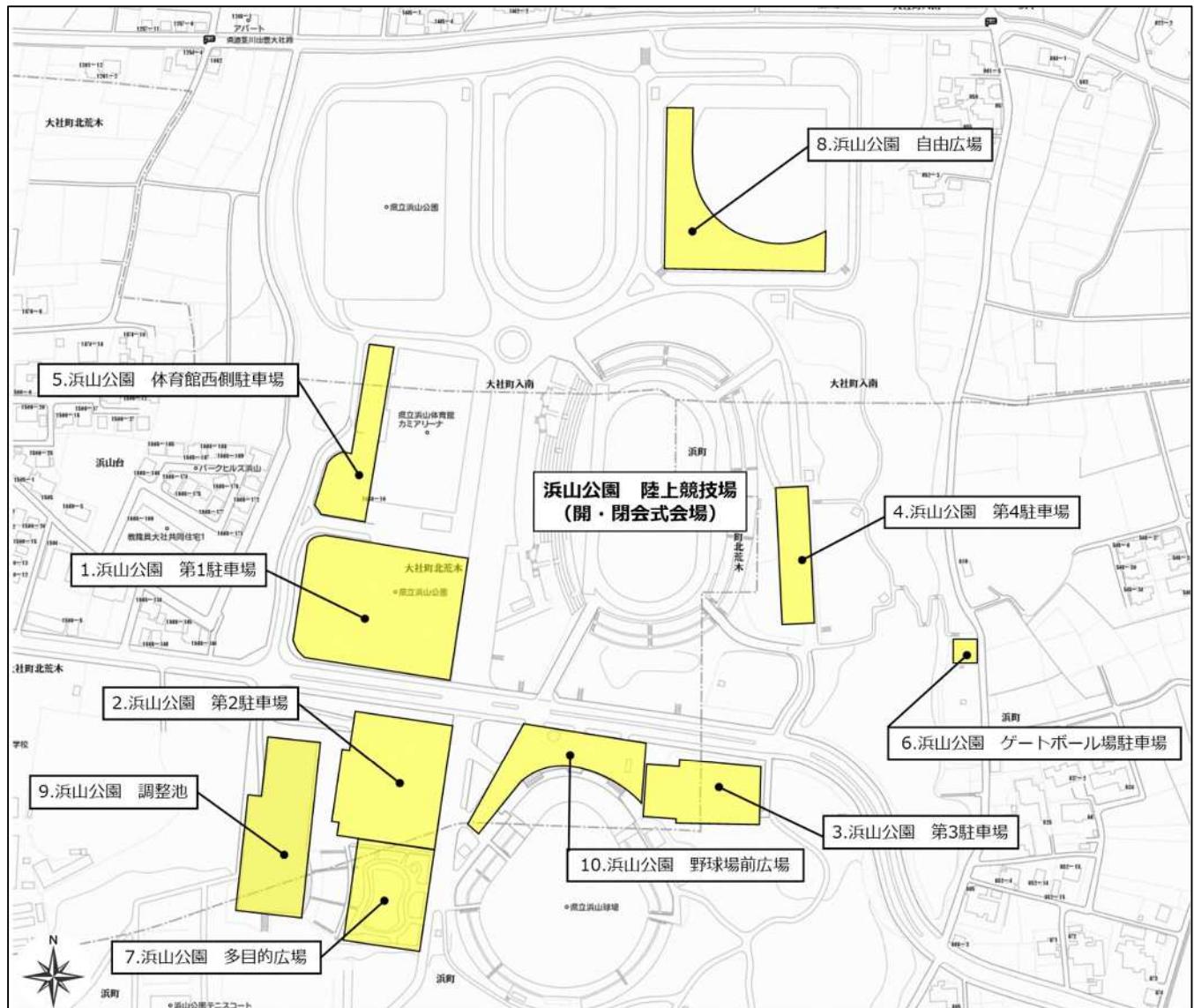
開・閉会式会場である浜山公園内既存駐車場及び会場周辺臨時駐車場として徒歩圏内（徒歩2km以内）の候補地について、駐車可能台数等の調査を実施した。また、パーク&バスライド（P&R）駐車場及び計画バス待機場候補地として徒歩圏外（概ね20km以内）の候補地について、駐車可能台数・大型バスの入退出可否等の調査を実施した。

【駐車場等候補地調査結果】

候補地区分	候補地名	駐車可能台数			シャトルバス乗降・待機可能台数	
		乗用車	身障者用	計画バス	乗降バース	直前待機
徒歩圏内	浜山公園 第1駐車場			87		
	浜山公園 第2駐車場				7	28
	浜山公園 第3駐車場	115	5			
	浜山公園 第4駐車場	141	3			
	浜山公園 体育館西側駐車場	79				
	浜山公園 多目的広場			34		
	浜山公園 自由広場	180				
	浜山公園 野球場前広場	123				
	会場内候補地 計	638	8	121	7	28
	会場周辺8候補地（浜山公園園外借用地 等） 計	888		6		
徒歩圏外	徒歩圏内候補地 計	1,526	8	127	7	28
	徒歩圏外15候補地（出雲ドーム 等） 計	2,896		258	7	33
	駐車可能台数 計	4,422	8	385		

（※）会場周辺候補地及び徒歩圏外候補地については、企業所有地も含まれるため名称は省略。

【会場内駐車場候補地位置図】



○駐車場確保に係る課題と対応策

・乗用車駐車場

徒歩圏内に約1,500台の駐車が可能であるが、下表の要因により駐車可能台数が減少し、駐車場が不足することが想定される。

対応策としては、徒歩圏内駐車場への駐車対象者を限定し、会場周辺への駐車が必須でない対象者についてはP&Rシャトルバス利用への切り替えを検討する必要がある。

【乗用車駐車場の減少要因】

減少要因	詳細
ゾーニング計画による利用不可	会場内駐車場について、ゾーニング計画によるセキュリティエリア内となつた場合は駐車場として利用できない。
候補地の借用不可	主に会場周辺候補地について、過去のイベント等で利用実績がない候補地については、借用できない可能性がある。
身障者用駐車場の増設	特に全スポの開・閉会式において、既存区画のみでは身障者用駐車場が不足するため、駐車場内に身障者用駐車場を増設する必要がある。
タクシー乗降場及び待機場の設置	浜山公園内に既設のタクシー乗降場・待機場がないため、会場内に臨時のタクシー乗降場・待機場を設定する必要がある。

・計画バス駐車場

徒歩圏内だけでは駐車可能台数が不足しているため、計画バスの到着に時間差をつけて、到着したバスについては徒歩圏外の待機場へ回送させる運用が必須となる。

ただし、この運用については、到着・出発に時間差をつける都合上、計画バス輸送対象者の会場滞在時間が長くなり、負担になる可能性がある。

可能な限り公共交通機関の利用やシャトルバス輸送等に切り替え、計画バス台数を削減する必要がある。

・P&R駐車場・計画バス待機場

上記15候補地の利用により先催大会と同規模以上の駐車場・バス待機場が確保可能である。

今後、上記①②③における課題と対応策を踏まえ、先催大会の実績を基に、本県の実態に即した開・閉会式輸送計画（素案）を策定していく。

【参考資料：先催大会総合開会式における大会関係車両台数（最終計画値）】

開催年	開催県	大会区分	式典区分	最終計画値（台）					
				徒歩圏内				P&R 駐車台数	
				大型車両		小型車両			
				計画バス	持込バス・ 4tトラック	乗用車・ 2tトラック	福祉車両		
2018	福井県	国体	総合開会式	281	23	1,302	37	1,302	
2019	茨城県	国体	総合開会式	361	81	1,310	30	1,815	
2022	栃木県	国体	総合開会式	209	66	1,112	46	1,728	
2023	鹿児島県	国体	総合開会式	195	77	1,349	54	603	
2024	佐賀県	国スポ	総合開会式	222	31	2,116	25	200	

議事

第84回国民スポーツ大会 会場地市町村輸送・交通業務指針（案）

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会輸送・交通基本計画に基づき、会場地市町村における輸送・交通業務の指針を策定し、輸送・交通業務を円滑に推進する。

1 輸送・交通業務の一般的な事項

(1) 輸送対象者

輸送対象者は以下のとおりとする。

ア 大会参加者

- ① 選手団（選手・監督、役員）
- ② 大会役員
- ③ 競技会役員
- ④ 競技役員
- ⑤ 招待者
- ⑥ 報道関係者
- ⑦ 視察員
- ⑧ 大会実施本部係員、大会補助員、大会協力者等
- ⑨ 競技会係員、競技会補助員、競技補助員、競技会協力者等
- ⑩ その他、県または会場地市町村が必要と認めた者

イ 一般観覧者

(2) 実施期間

原則として総合開会式3日前から総合閉会式終了1日後までの間とする。ただし、競技の特殊事情から必要と認められる場合は、会場地市町村が別に期間を定める。

(3) 業務の範囲

ア 競技会場、練習会場、指定集合地、指定下車駅、宿舎、臨時駐車場その他大会諸行事に直接関係する会場等の相互間の輸送とする。

イ 輸送対象者、車両、発着場所及び発着時刻を定め、計画的に行う輸送（以下「計画輸送」という。）は、原則として概ね2km未満の距離は行わない。

ただし、地域の交通事情等を勘案し、県と会場地市町村が協議の上、必要があると認められる場合は、この限りではない。

2 全国輸送との連携

(1) 指定下車駅からの輸送

全国から来県する選手団等の指定下車駅と宿舎間の輸送は、輸送距離及び道路交通事情を勘案し、必要に応じて会場地市町村が行う。

(2) 輸送案内

輸送案内は、会場地市町村が指定下車駅等に設置する案内所において行う。

3 開・閉会式輸送との連携

(1) 指定集合地の設定

選手団等の計画輸送を円滑に行うため、宿舎の分布、参加人員及び道路交通事情

等を勘案し、県と会場地市町村が協議して指定集合地を設定する。

(2) 指定集合地と宿舎間の誘導

指定集合地と宿舎が異なる場合は、指定集合地と宿舎間の誘導を会場地市町村が行い、指定集合地において県に引継ぎを行う。

4 競技会場地輸送

(1) 競技会場地輸送計画の策定

会場地市町村は、本指針に基づき、競技会場地輸送計画を策定する。

なお、同一の競技が2市町村以上の会場地で行われる場合の選手団等の輸送は、関係市町村が協議の上、実施する。

(2) 指定集合地の設定

会場地市町村は、選手団等の競技会場地における計画輸送を円滑に行うため、必要に応じて関係機関、関係団体等の協力を得て、指定集合地を設定する。

(3) 輸送経路の設定

会場地市町村は、輸送距離、所要時間及び道路交通事情等を勘案し、関係機関及び関係団体等と協議の上、輸送経路を設定する。

(4) 広域配宿における輸送

会場地市町村以外に広域配宿される選手団等の輸送は、当該競技を開催する会場地市町村が実施する。

(5) 競技会関係者、一般観覧者の輸送

会場地市町村は、競技会関係者、一般観覧者の円滑な輸送を行うため、関係機関及び関係団体等の協力を得て、必要な措置を講じる。

5 円滑な輸送の実施

(1) 車両の確保

会場地市町村は、県と連携し、関係機関及び関係団体等の協力を得て、競技会場地輸送に必要なバス及びタクシー等の車両の確保に努める。

(2) 公共交通機関の利用促進

会場地市町村は、鉄道及び路線バスの増便・増発が必要と認められる場合には、必要に応じて県と連携し、関係機関及び関係団体等の協力を得て輸送力の確保に努め、公共交通機関の利用促進を図る。

(3) 駐車場の確保

会場地市町村は、道路交通事情や大会参加者及び一般観覧者の車両台数を勘案し、関係機関及び関係団体等の協力を得て、競技会場及び練習会場周辺における駐車場の確保に努め、その効率的な利用を図る。

なお、駐車場の場所について、事前の十分な周知を行うとともに、誘導員、誘導看板による案内を行う等、必要な措置を講じる。

(4) 交通安全対策

会場地市町村は、競技会場及び練習会場等の周辺における交通の安全確保と円滑な輸送を図るため、関係機関及び関係団体等の協力を得て、駐車場及び乗降場における歩行者及び車両の誘導や交通規制等の必要な対策を講じるものとする。

なお、交通安全対策の実施にあたっては、地域住民等への広報活動を行い、協力を要請するとともに、交通案内標識、案内板等の設置及び各種広報媒体の積極的な

活用により、円滑な通行を確保する。

6 環境に配慮した運営

会場地市町村は、競技会場地における大会参加者及び一般観覧者の輸送については、自家用車での乗り入れ自粛や公共交通機関の利用促進を呼びかけるなど、環境に配慮した運営に努める。

そ の 他

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通業務スケジュール

項目	細目	2024年 (R6)	2025年 (R7)	2026年 (R8)	2027年 (R9)	2028年 (R10)	2029年 (R11)	2030年 (R12)
		6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年
① 組織		輸送・交通専門委員会設置					輸送本部設置	
		第1回専門委員会	第2回専門委員会	第3回専門委員会	第4回専門委員会	第5回専門委員会	第6回専門委員会	
② 方針等		輸送・交通基本方針 輸送・交通基本計画	会場地市町村 輸送・交通業務指針		開・閉会式輸送基本計画	輸送・交通要項（県案）	輸送・交通要項JSP0承認	
						来県意向調査（第一次） 輸送力確保検討	来県意向調査（第二次）	来県意向調査（最終）
③ 全国輸送	全国輸送関係調査 輸送力確保		輸送・交通基礎調査			全国輸送実施計画（検討→策定）		
	全国輸送計画					指定下車駅調査・検討	指定下車駅決定	指定下車駅JSP0報告
	指定下車駅					交通料金優待・割引（検討→協定締結→協定発行）		
	交通料金優待・割引				開・閉会式輸送基本計画（検討→策定）	開・閉会式輸送実施計画（第一次）	開・閉会式輸送実施計画（第二次）	開・閉会式輸送実施計画（最終）
④ 総合開・閉会式輸送	開・閉会式輸送計画（基本計画→実施計画）					指定集合地調査（検討→決定）		
	指定集合地				駐車場・乗降場・待機場候補地の検討	駐車場・乗降場・待機場候補地の交渉・確保 整備計画の検討	駐車場・乗降場・待機場利用計画の策定 整備計画の策定	駐車場の借上・仮設整備 駐車場ステッカーの作成・配布
	駐車場等利用計画					県内・県外バス事業者等への協力依頼	バス輸送計画（検討→作成・実施）	
	輸送力確保					バス輸送必要台数の検討	タクシー輸送必要台数の検討	タクシー輸送計画（検討→作成・実施）
							鉄道輸送（増便・増結）の検討	鉄道輸送計画（検討→作成・実施）
⑤ 全スポ競技会場地輸送	全スポ競技会場地輸送計画		輸送・交通業務の手引き 作成→説明 (県→市町村)		国スポ輸送と異なる部分の検討 先催県大会状況把握 等	輸送対象者明確化 輸送体系案作成 全国輸送案作成 開・閉会式輸送案作成 バス運行計画作成	意向調査・先催県データ分析 バス輸送計画作成 駐車場利用計画作成 (競技会場・宿泊施設)	全スポ輸送実施計画
⑥ 競技会場地輸送	競技会場地輸送関係調査				競技会場地輸送等調査 (県→市町村) (第一次)	競技会場地輸送等調査 (県→市町村) (第二次)	競技会場地輸送等調査 (県→市町村) (第三次)	
	競技会場地輸送計画					競技会場地輸送計画の作成（市町村）		競技会場地輸送実施（市町村）
	輸送力確保					県外競技の競技会場地輸送計画の作成（県）		県外競技の競技会場地輸送実施（県）
⑦ 交通安全						バス提供可能台数調査（県→バス事業者）		借上バス調整・斡旋
						交通規制計画（検討）	交通規制計画（策定）	交通規制の広報
						案内看板等設置計画（検討）	案内看板等設置計画（策定）	
						交通要員配置計画（検討）	交通要員配置計画（策定）	

※今後、内容やスケジュールの変更がありうる。